

小林病院 広報誌

まきょう



第73号
令和5年4月1日
発行責任者
坂口 智則



診療表

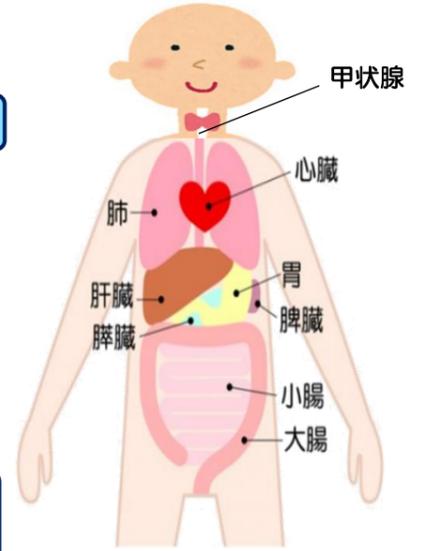
※1 ……第1、3、5週は坂口医師
……第2、4週は渡辺医師

診療科	診療時間	内科 胃腸科 循環器科 外科 整形外科				
		月	火	水	木	金
外来	午前 8:30~12:30	坂口 ・前田	※1	坂口 ・前田	坂口	坂口
	午後 13:30~17:30	渡辺	渡辺	坂口	渡辺	渡辺
訪問診療	毎週火曜日 午前中	第1、3、5週		第2、4週		
		渡辺		坂口		

・リハビリ時間は、下記となります。
8:40~12:00、13:40~17:00
・訪問診療・訪問看護を希望の際は、主治医へ
ご相談下さい。
・往診については、医師の診療状況により、対応
できかねる事があります。お問い合わせくだ
さい。
・土日祝祭日は、休診となります。
・新型コロナウイルスのワクチン接種を受け付
けております(中学生以上対象)

各種検査のご案内

検査項目	
レントゲン	単純 骨密度 CT (頭部・胸部・腹部) 胃透視 大腸透視
超音波	腹部超音波 (肝臓・胆のう・膵臓・腎臓 ・脾臓) 乳腺・甲状腺・膀胱・頸部
その他	睡眠時無呼吸症候群 肺機能 各種がん検診
内視鏡	胃 (経口・経鼻) ピロリ菌 大腸
心電図	24時間ホルター心電図 負荷心電図
糖尿病	血糖 糖負荷試験



※ の検査は予約が必要になります。
お気軽にお問い合わせください。小林病院外来 Tel. 0964-28-2025

こばやし医療・福祉グループ

小林病院・小林病院介護医療院
居宅介護支援、訪問診療・訪問看護、
通所リハビリ、訪問リハビリ、
ショートステイ、健診
熊本市南区城南町隈庄574
☎: 0964-28-2025

介護老人保健施設 桔梗苑
通所リハビリ (デイケア)
ショートステイ
熊本市南区城南町沈目1481
☎: 0964-28-6811

高齢者支援センターささえりあ城南
☎: 0964-28-1131 城南まちづくりセンター内

相談支援センター絆
☎: 0964-28-7799 城南まちづくりセンター内

障害者支援施設 くまむた荘
ショートステイ
デイサービスセンター春秋館
熊本市南区城南町沈目1502
☎: 0964-28-4680

指定介護老人福祉施設 祥麟館
居宅介護支援、通所介護 (デイサービス)、ショートステイ
熊本市南区城南町沈目1513
☎: 0964-28-7711

サービス付高齢者向け住宅 くまのしょう
小規模多機能型居宅介護施設 くまのしょう
訪問・通い・宿泊
熊本市南区城南町下宮地722番地6
☎: 0964-46-6000



contents

- ・身体抑制解除の取り組み
- ・栄養科だより
- ・新入職員紹介
- ・番号でのお呼び出しについて
- ・地域貢献活動
- ・診療表・検査案内
- ・オンライン診療について
- ・レクリエーション活動
- ・面会制限の一部緩和について
- ・ビハーラボランティア
- ・関連施設紹介

医療法人 小林会 小林病院

基本理念 人間尊重の精神と人間平等の思想で、すべての人の健康と幸福を願い、地域医療に貢献する。

- 1.お一人おひとりの思いをくみ取り、生命の尊厳と権利を尊重したチーム医療とチームケアを実践します。
- 2.地域の皆様のニーズに応え、信頼され、選ばれるための医療提供体制と快適な療養環境を整備します。
- 3.職員は職業人としての誇りと志を持ち、日々研鑽に励み、良質で安全なサービスの提供に努めます。

- 基本方針**
- 4.地域にあり続けるため、開かれた事業運営と健全な経営基盤を確立し、医療と福祉を通じて、永続的に地域社会の発展に貢献します。
 - 5.職員の健康と安全に配慮すると共に、職員相互が信頼しあい、働きがいを実感できる職場づくりを目指します。

編集後記

今年も新しい出会いの季節となりました。5月には新型コロナウイルスも5類型となり、脱マスクやいろんな活動もしやすくなり、新しい出会いを楽しみたいですね。ここ3年できなかったことを行い、溜まりに溜まったうっぷんを晴らし、身体的にも精神的にも健康に過ごしていきたいものですね。

広報委員：網田・秦・大窪・清水・園田・鍛本・武田え・北脇・東田

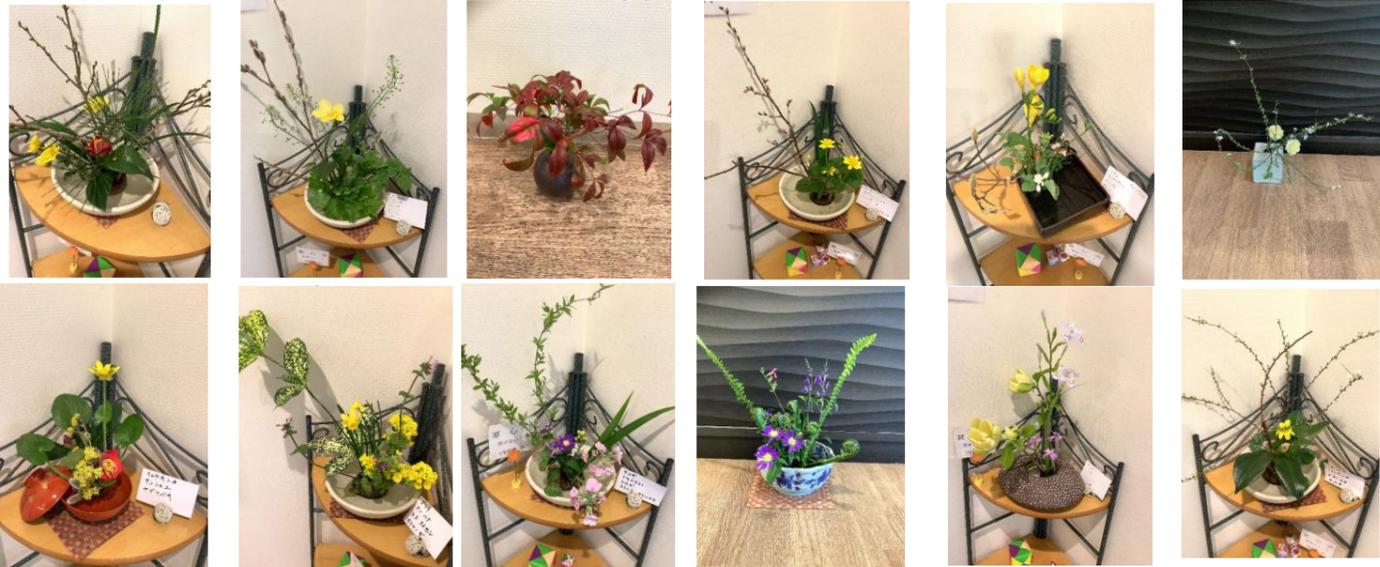
地域貢献活動

今回は、今年度2回目の開催である豊田認知症予防サロン活動に参加させていただきました。初めての参加の方も数名おられる中で、身体機能の高い方の参加も数多くおられ、椅子ヨガ体操や体力測定等を実施しました。結果については2週間後の講座開催時に配布・説明を行いました。最後の講話では水分補給や日頃の運動についてのアドバイスをを行い、メモや頷き等リアクションをいただき、熱心に聞かれている様子も見受けられました。



ビハーラボランティア

熊本ビハーラの稲垣真知子様、その時々野の花を題材に、生け花を生けていただいています。病院という空間に、ほっとするような安らぎを与えていただき、感謝申し上げます。受付に飾ってございますので、ぜひご鑑賞ください。



(7)



身体抑制解除の取り組み



当院では身体抑制解除にむけて様々な取り組みを行っています。身体抑制とは、道具や薬剤を用いて、一時的に当該患者の身体を拘束し、その運動を抑制することを言います。一例ですが、認知症を患っておられたり、入院当初に入院という環境変化に混乱なされる患者様もなかにはおられます。そういったときに点滴治療中に意識的であったり無意識的に点滴の針やルートは抜いてしまわれたり、経鼻経管栄養しているとき栄養チューブを抜いてしまわれたりにもあります。

身体抑制はしてはいけない行為ではありますが、緊急やむを得ず実施する場合は、切迫性・非代替性・一時性の3要件を満たす必要があります。

当院では身体抑制を実施しない事を心掛けて日々ケアにあたらせていただいております。緊急やむを得ずに行う際も、週に1回のカンファレンス、状態や状況に変化があればその都度、職員間で話し合いを行い、身体抑制解除に向けて適宜見直しを行っています。

本来なら身体抑制をしない方が良いのですが、どうしてもミトンが外せない患者様には、スタッフ手作りの手袋を着用していただいたりと工夫を行っています。ミトン装着による拘縮や湿潤による褥瘡の発生に繋がらないよう、搔痒感から搔いてしまつて傷を作らないよう、そして少しでも不快感を減らせる事が出来ればとスタッフ手作りの手袋を着用していただき工夫をしています。

身体抑制解除繋げられるよう、少しでも不快感を減らせるようスタッフ間で協力しこれからも続けて行きたいと思っております。

当院スタッフ
の手作りです



オンライン診療について

今月より、発熱外来の診療におきましてオンライン診療を開始しました。発熱時の新型コロナウイルスやインフルエンザ等への診療だけでなく、他の病気の可能性や上記に罹患した際の持病に対する不安等が軽減していただけたらと思っております。

診療の際は、診療側・患者様側共に当院のパソコンやタブレットを使用して、当院の感染室や患者様の車内で診療を行います。

発熱時等で検査や診療をご希望の際は、事前にお電話にて当院発熱外来までお問合せください。

小林病院 発熱外来
時間：8：30 ～ 17：00
電話：0964-28-2025（代表）



(2)

栄養科だより

病院の食事はどうやって作るの？

《当院の食事形態の種類》

- 常食（一口大）
…普通食



• 軟菜食
…圧力鍋などを使用して柔らかく仕上げています。食材は細かくカットし、とろみを付け食べやすくしています。



- ソフト食
…軟菜食を更に食べやすくカットしたり、野菜は喉通りよく滑らかに仕上げとろみのあるソースをかけ飲み込みやすくしています。



• ソフト★食
…ミキサーにかけて再度固めています。（ムース状）とろみのあるソースをかけて飲み込みやすくしています。



- マッシュ食
…ソフト★食で固めたものをとろみのソースと一緒にミキサーにかけてペースト状にしています。



その中で今回はソフト★食の作り方をご紹介します。

- 和え物**
- ①食材はそれぞれ出汁で炊き、スルーパートナー（固形化補助食品）と一緒にミキサーに入れ回しバットに流し固める。
 - ②固めた食材を細かくカットし、ボウルに入れ調味料と一緒に和えます。
 - ③とろみ剤を加え完成!!

POINT ④ 最後にとろみ剤を加えることで離水するのを防ぎ誤嚥の防止に。



- 汁もの**
- ①常食と一緒に作り味付けしたものをミキサーで回す。
※この時、とろみ剤とスベラカーゼ（ゲル化剤）を一緒に入れて回しとろみを付けます。

POINT ② とろみ剤プラス、スベラカーゼを使うことで喉への引っ掛かりを抑え、喉通りをよくしている。

当院栄養科では、患者様に安心・安全で美味しい食事を提供するため、日々意見を出し合い話し合い、改良を重ねています。

面会制限の一部緩和について

新型コロナウイルス感染も徐々に落ち着きを見せ始め、5月からは類型も5類に変更となる予定です。当院におきましても、これまで面会制限を実施させていただき、入院患者様・ご家族様をはじめ皆様には、ご理解とご協力をたまり、誠に感謝申し上げます。

今月より、面会制限を再度一部緩和させていただき運びとなりました。詳細は入院患者様ご家族様にご説明をさせていただいております通り、対面での面会は代表するご家族に対して月に1回より開始させて頂いております。

当院には重症の患者様が多くご入院・ご入所なされておられる中で、患者様ご家族様にとって面会を通して互いに関わる事を大切にしたいという想いと同時に、院内感染の拡大を防ぎ安心して療養していただく事の大切さも考慮しながら、今後できるだけ面会の機会を増やせるよう、協議を重ねてまいります。

今後も当院の運営にご理解とご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



番号でのお呼び出しについて

4月より、患者様のお呼び出しの際に番号札でお呼び出しさせていただき運びとなりました。受付の際に番号札をお渡しいたします。また、診察室内では氏名等を確認させていただきます。

お耳の遠い方や目をご不自由な方など、番号等での呼び出しに当たって、ご心配な点などがございましたら、お気軽にお声掛けください。

なお、番号で数回お呼びしても患者様のご反応がない場合は、氏名でお呼びさせていただきますのでご理解いただけますようお願い申し上げます。



新入職員紹介

1月より2階の医療療養病棟に入職しました看護師の原田愛海です。アピールポイントは、性格が素直なので人の意見などもすぐに受け入れ、注意されたことは直すよう努力するところです。趣味は体を動かすことが好きなのでコロナが流行る前は集まりがあればほぼ毎日ミニバレーをしていました。他には書きたいときに絵を書き、やりたいときにレジンでアクセサリやキーホルダーを作成したりと趣味はいろいろあります。仕事にも生かせるようなことがあれば挑戦していきたいと思います。今度ともよろしくお願いします。



2月より3階の介護医療院に入職しました介護福祉士の田中宏美です。趣味は、旅行で温泉めぐりをする事ですが、今はコロナ禍で行けていません。休日は、子供の野球の試合観戦でストレス発散しています。できるだけ早く慣れて仕事がスムーズに行えるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



1月より桔梗苑より当院へ転属となりました作業療法士の堀川晋助です。少しでも早く業務に慣れるよう頑張りますのでよろしくお願いします。休日は子供と一緒に釣りをしたり映画を見ながら過ごしています。



2月より入職しました事務の園田美華です。城南町在住で、絶賛子育て中。子供は3人で、上から長女が新小学校6年生、次女が新小学校3年生、長男が新年長さんです。子供たちの笑顔に癒されつつ、仕事の励みとし、頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



2月より入職しました事務の小牧菜月と申します。わからない事ばかりでご迷惑おかけしますが、よろしくお願いたします。猫が好きで飼っています。可愛さに毎日癒されながら、頑張っていきます。



2月より栄養科に入職しました調理の折式田重樹です。よろしくお願います。最近は家に居ることが多くなり、ケータイでゲームや映画をみてゆっくり過ごしています。



レクリエーション活動

大雪が降った1月25日。小さな雪だるまを作って冬を満喫しました。



誕生日会

3月のお誕生日の方をお祝いしました。これからも健康で楽しく過ごせるよう努めてまいります。



WBC応援（野球）

日本が決勝に進んだ日、皆さん興味津々。応援に熱が入りました。

季節を感じて

入院中は季節を感じにくくなります。少しでも今を感じていただけますように・・・

